令和８年度 八郷地区人権まちづくり推進協議会 第３回定例会報告

・日　時：令和８年１１月１８日（水）１９：３０～２０：５０
・場　所：八郷地区市民センター大会議室
・出席者：役員、委員、オブザーバー（計４１名出席）

本会ホームページのQRコード



冒頭、駒田会長から「人権週間」と四日市市の「じんけんフェスタ」について紹介がありました。
○「人権週間」１２月４日から１２月１０日までの１週間：誰もが人間として尊重され、差別や偏見のない社会を実現するために、人権について考える期間です。
○「じんけんフェスタ」１２月６日(日)９時３０分～四日市市文化会館にて開催。

【１】 北部ブロック「人権ひろば」への参加報告が会長及び稲垣副会長からありました。
・日時：9月27日（日）　開演１３：３０～終演１５：００
・会場：あさけプラザ　ホール
・講師：オレンジ田中氏（お笑い芸人）四日市市出身
・内容：いじめ防止講演「お笑いのちからでいじめをふっとばせ」
いじめを受けた経験をもとに、いじめを乗り越えた経験等のお話。
高齢者・福祉活動の一環である「お笑い健康体操」を全員で実施。
・参加人数：八郷地区より２０名。全体で１２０名の参加。
※オレンジ田中氏の講演はご自身の経験やこれまでに学んで来られた内容を織り交ぜた参考になる楽しい講演でした。

【２】 町丁別懇談会の現状報告が中井企画運営委員からありました。
※これまでに５つの自治会から開催報告がありました。
※これから実施する自治会については、団体事務局にてＤＶＤやプロジェクターの貸し出しを調整しています。お問い合わせは団体事務局までお願いします。

【３】 八郷フェスタ（１１月１日）への参加報告が齋藤企画運営委員からありました。
※役員を中心に、八郷汁のふるまいや会場運営に協力しました。

【４】 今後の活動計画が会長から説明されました。

（１）八郷人権協　主催

●一般参加型講演会（委員研修会）　１２月１６日(水)　１９：３０～約１時間

・会場：八郷地区市民センター　大会議室

・講師：安田賢行先生　（四日市市教育委員会　人権・同和教育課）

・演題：「忍者が主人公のテレビドラマ・アニメといえば？」

～あなたの「ふつう」。わたしの「ふつう」～

※欠席される場合は、事前に団体事務局へ連絡をお願いします。

開業日：月・水・金　9:30～12:00、13:00～16:30

電話　：364－8227

メール：yasato@m6.cty-net.ne.jp

※委員研修会ですが、委員以外の方で、興味のある方もご出席いただけます。

●学校連携型講演会（八郷西小学校と人権協の共催）１月２１日（木）１３：３０～

５限目の授業内に行います。

・講師：中村なおき さん　（ヒューリアみえ）

・演題：外国人の人権について

・５年生の生徒（２５名）が参加します。

・グループ分けした生徒の中に人権協委員も入り、講演を聴きながら子ども達とグループワークを行います。

・参加者：役員５名予定＋参加希望委員さん

●視察研修会　１月３１日（日）

・ボーダレス・アートミュージアム NO-MA　（滋賀県近江八幡市）及び周辺

障害のある人たちによる造形表現や現代アートなどを紹介

（障害の有無で芸術を区別しない。独創的な表現や自由な発想を大切にする。

芸術を通じて人間の可能性を考える。）

・参加希望者（家族可）は１１月３０日までに団体事務局へ連絡して下さい。

バスの関係上、参加人数には限りがありますので先着順とします。

※１１月１８日現在、役員中心に１３名の申し込みです。引き続き奮ってお申し込みください。

・費用：お昼の食事代のみご負担頂きます。

（２）四日市市及び関係機関の主催行事の紹介が会長からありました。

●じんけんフェスタ 2026　１２月６日（日）　・・自由参加

※チラシを配布　「講演者：てい先生」「映画：35 年目のラブレター」

●第 16 回四同研課題別学習会　１月１７日（日）　・・役員から選抜して参加します。

●朝明中校区「人権フォーラム」１２月１日(火)９時１５分～八郷小学校にて

●西朝明中校区「人権フォーラム」１１月３０日(月)１３時４０分～西朝明中学校体育館にて

※両中学校の「人権フォーラム」は、同じ校区の中学生と小学生が同時に参加する行事です。

【５】 前回に続き、高原副会長、武藤副会長と富田企画運営委員により委員研修が行われました。
テーマは「相手の立場で考える」。５グループに分かれ３つの事例を通じて討議しました。
事例①「何気ない一言が相手を傷つける」では、自治会での新しい企画の提案とそれに対する否定的な意見を紹介し考えました。事例②「年齢による決めつけ」では、連絡方法に LINE を取り入れる際におきた高齢者への否定的な決めつけを通じて、事例③「事情を知らずに相手を責めてしまう」では、清掃奉仕に遅刻した人、一方的に注意した人を通じて考えました。
「相手の立場で考える」とは、一方的に決めつけずに、相手の意見や考えをよく聞き、お互いの立場を理解しあうことではないかとまとめられました。



【６】 連絡事項

・人権擁護委員からのお知らせがありました。
１２月６日の「じんけんフェスタ２０２６」では、夏休みに中学生に募集した人権作文コンテストの優秀作品の表彰式もあります。また、いろいろな展示や着ぐるみの「まもるくん&あゆみちゃん」も来るので、お子様も楽しめると思います。ぜひ、ご参加ください。

・第４回定例会の予定が案内されました。
令和９年３月１７日（水）１９：３０～２０：５０　八郷地区市民センター大会議室

以上